

科目名	ジオ・リテラシー入門	単位数	2	授業 形態	実習	担当 教員	木村 義成（文）
英語表記	Introductory Geo-Literacy						

● 科目の主題

本科目では、地域調査の基本となる地図を読む能力、地図を作る能力、地図を解釈する能力、地域を統計データや現地で収集したデータから分析する能力をジオ・リテラシーとして捉えて、地理情報システム（GIS）や GPS を利用した地域調査の手法を取得する。特に本科目では座学のみならず、実習を重視する。したがって、集中講義の形式で情報処理機器を備えた演習室で実施する。

● 授業の到達目標

自分の興味のある分野に対して、特に公共機関から提供されている地理情報を収集し、加工し、簡単な地図化や空間分析ができるようになることが本科目の到達目標である。

● 授業内容・授業計画

第 1～6 回

- ・イントロダクション
- ・GIS (Geographic Information System)、GPS (Global Positioning System)とは？
- ・地理情報の取得方法

第 7～13 回

- ・地理情報の可視化
- ・地理情報の空間分析

第 14～15 回

- ・総括、および全体質疑応答、最終課題の提示

● 事前・事後学習の内容

本教科は、集中講義の期間中に地理情報に関する質問を皆さんに提示する。必ず講義の修了後に質問内容に関して自分で調べて、次の日の講義・実習に臨むこと。受講生は、事後の自習に 2 時間程度は充てて欲しい。

● 評価方法

評価は出席点と実習後の課題提出点で実施する。出席点が 80%、課題提出点が 20%を想定し

ている。なお、1 コマでも欠席した場合は、単位の認定が行われなため注意すること。集中講義期間中に全ての講義・実習に参加できる受講生のみを対象とする。授業の日程や教室は、ポータルサイト、学生サポートセンターおよび全学共通教育棟の掲示板にて周知するので、必ず確認すること。

● 受講生へのコメント

- ・最大受講可能者数（定員）を 20 名とする。
- ・受講希望者には、web 履修登録に加えて、「受講を希望する理由」を必ず提出してもらう。提出の方法や期限などはポータルサイト、学生サポートセンターおよび全学共通教育棟の掲示板にて周知する。なお定員を上回る受講希望があった場合は、上記「受講を希望する理由」を履修者の選抜に利用する。
- ・また、全学共通科目「地図と地理情報」をすでに受講している学生を歓迎する。

● 教材

教材・参考資料については、教員が当日指定する。